

機械和訳等に基づく仮訳

韓国農林畜産食品部 2020年10月9日午前05:33 プレスリリース

江原道華川郡の養豚農場で ASF 発生 (豚 15 例目)

<https://www.mafra.go.kr/mafra/293/subview.do?enc=Zm5jdDF8QEB8JTJGYmJzJTJGbWFmcmEIMkY20CUyRjMyNDg3MiUyRmFydGNsVmIldy5kbyUzRnJnc0VuZGRlU3RyJTNEJTI2YmJzT3BlbldyZFNlcSUzRCUyNnBhc3N3b3JkJTNEJTI2cGFnZSUzRDEIMjZyZ3NCZ25kZVN0ciUzRCUyNnJvdyUzRDEwJTI2YmJzQ2xTZXEIMQOIIMjZzcmNoQ29sdW1uJTNEJTI2aXNWaWV3TWluZSUzRGZhbHNIJTl2c3JjaFdyZCUzRCUyNg%3D%3D>

□ASF 中央事故収拾本部(本部長キム・ヒョンス、以下‘本部’)は江原(カンウォン)華川(ファチョン)の養豚農場で ASF が発生したと明らかにした。

○10月8日、江原道(カンウォンド)鉄原郡(チョルウォングン)所在の屠殺場の予察中に華川郡(ファチョングン)所在の養豚農場から出荷された母豚の8頭中3頭が死亡したこと確認した。

○農林畜産検疫本部が該当母豚の検体を精密検査し、10月9日午前5時に ASF 確定となった。

□本部は江原道華川郡の養豚農場における ASF 発生を受け、10月9日午前5時から10月11日午前5時までの48時間、京畿道-江原道の養豚農場、屠殺場、飼料工場、畜産車両、関連畜産施設などに対し、一時移動停止名令(Standstill)を発令した。

○ASF 発生農場(940頭飼養)から半径10km内の養豚農場(2戸、1,525頭飼養)の飼養豚を全頭予防的殺処分とする。

※発生農場から半径500m内に養豚農場なし

500m~3km内1戸(1,075頭)

3km~10km内1戸(450頭)

以上